

# いわた 文化財だより 第229号

磐田市教育委員会教育部文化財課 令和6年4月1日発行

## 目次

- 磐田市指定無形民俗文化財 大めし祭り P1~2
- 文化財ニュース P3
- 遺跡の範囲内で工事をおこなう際には、  
届け出が必要です P4
- コラム『地球と人類・訪問歴史教室を通して』  
藤田圭二 P4



子孫繁栄、家内繁盛、五穀豊穰を願う  
磐田市指定無形民俗文化財

## 大めし祭り



新型コロナウイルス感染症が発生して5年、全国各地の民俗行事は中止・縮小を余儀なくされ、中には存続が難しく廃止したところもあります。

どうしたら保存・継承できるのかは、直面する大きな課題です。文化財課では、無形民俗文化財の様子を調査・記録し、映像として将来に残す事業を進めています。

今月号では、映像記録化した1月の「大めし祭り」を詳しく紹介していきます。

### 大めし祭りとは…

磐田市富里の<sup>さぎさか</sup>匂坂西下組に伝わる「大めし祭り」は、神事・仏事の後の<sup>なおり</sup>直会で、嫁いできたお嫁さん（初嫁さん）を大盛りのご飯などでもてなす民俗行事です。

この地域の氏神を祀る諏訪神社の春祭りに続き、旧東光寺跡に建つ匂坂西下公会堂（薬師堂）で大般若経の転読供養がおこなわれ、祭壇脇には大根、人参などで男女のシンボルを<sup>かたど</sup>象った陰陽物のツクリモノが飾られます。

祈祷後の直会は、初嫁さんと一同で山盛りの大めしを食し、子孫繁栄、家内安全、五穀豊穰を祈願します。



直会に招かれた初嫁（昭和50年代）

### 今年の大めし祭りは…

今年は1月7日（日）におこなわれた大めし祭り、前日の準備から取材してきました。

#### 【前日の準備】

匂坂西下公会堂で準備がおこなわれました。「禰宜番」と呼ばれるお祭りを準備する人たちを中心に、心を込めてツクリモノを製作する姿が印象的でした。続いて「十六善神」の軸を掛け、祭壇を設えて当日を迎える準備が整いました。



ツクリモノを製作する



準備された祭壇

十六善神…十六尊の大般若経を守るとされる神。諸説ある。

## 【当日】

旧東光寺の本寺、増参寺（磐田市勾坂中）住職の読経（大般若経・法華経）が始まり、大般若経の転読後、参列者は経典を肩に当てて、仏の功德を頂きました。



増参寺住職による読経



経典を肩に当てる



祭壇（枠内が供えられた大めし）

その後、高膳の上に高く盛られたご飯、汁物、そして膳碗にはチョーサイ（調菜）と称する精進料理が並びます。

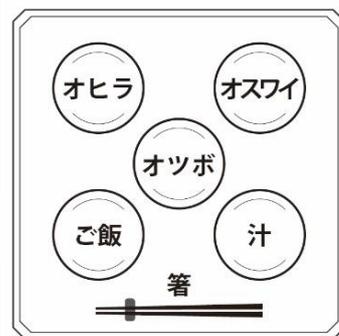
中央のオツポには煮豆とタタキ<sup>ごぼう</sup>、オスワイには大根と人参<sup>すあえ</sup>の酢和が添えられます。

オヒラにはケンチン（大根・人参・里芋・飛竜頭）が盛られ、初嫁のケンチンでは大根と人参が陰陽物に彫製され、その上に飛竜頭が乗りました。

今年はおこなわれませんでしたでしたが、招待された初嫁さんは大めし祭りで「名披露」を受け、勾坂西下組の一員として迎えられるのでした。初嫁は、現在では略装で参加しますが、戦前までは晴着を着て参加したそうです。



直会に並ぶ配膳



配膳の名称

オヒラ…平らな碗の盛物  
 オスワイ…お酢の和え物  
 オツポ…壺に入れた盛物  
 ケンチン…野菜の煮物  
 飛竜頭…豆腐の油揚げ  
 がんもどき

## 記録映像をご覧ください！

これまで記録した磐田市内に伝わる無形民俗文化財を収録した DVD を図書館等で、短縮版は磐田市公式 YouTube でご覧いただけます。

大めし祭りの映像は、4月下旬頃から、図書館で視聴できる予定です。お楽しみに！

### 映像でみられる行事（令和6年4月1日現在）

見付天神裸祭 八王子神社米とき祭り 豊岡の遠州大念仏 加茂大念仏 池田やかた祭り 賀茂神社特殊神饌 中野白山神社・十日祭 氏神様の年始回り

2/4 いわた文化財だより 第229号



DVDとガイドブック



文化財課キャラクターともちゃん

# 文化財ニュース



## 「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」に 市内の団体が認定を受けました

2月5日に県庁で「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」認定式が開催されました。磐田市からは「向笠史談会」と「遠江福田懇談会」の2団体が認定を受け、それぞれの会長が県知事より認定証を授与されました。

この認定制度は令和3年度に県が創設した制度で、地域で文化財の保存・活用に熱心に取り組む団体を県が認定し、活動を応援するものです。

県内で75団体が認定を受けており、市内では今回を含めて9団体(※)が認定されています。



向笠史談会の認定証授与

市民団体の文化財保存・活用の推進を市だけでなく県も後押しすることによって、ますます活発に活動されることを期待しています。

(※) R2 認定	磐田観光ボランティア「ふれあいガイドの会」、掛塚祭屋台囃子保存会、磐南文化協会、 <b>見付宿を考える会、見付天神祭保存会</b> 、みんなと倶楽部・掛塚
R4 認定	田原歴史愛好会

太字は、認定団体の中で特に功績が大きいとして表彰を受けています。



県知事と遠江福田懇談会会長



## 大橋酒店奥蔵・新蔵、<sup>さぎさか</sup>匂坂家住宅（鶴屋本店） 隠居部屋・文庫蔵が 国登録有形文化財に登録されました

3月6日、見付地区にある大橋酒店の奥蔵・新蔵と匂坂家住宅（鶴屋本店）の隠居部屋・文庫蔵が国登録有形文化財（建造物）(※)に登録されました（非公開）。

※建てられてから50年を経過した建造物のうち、歴史的景観やその時代の特色、再現が難しい技術などを残している文化財を、国の文化審議会の審議・答申を経て、有形文化財に登録されたもの。

### 大橋酒店奥蔵・新蔵

奥蔵は、明治27年(1894)に建てられました。現在も収蔵用として使われています。明治30年(1897)に出来た新蔵は、建築当時の図面なども伝わっています。建築当時から現在まで、文書蔵として利用されています。



奥蔵



新蔵

### 匂坂家住宅（鶴屋本店）隠居部屋・文庫蔵



隠居部屋・文庫蔵

隠居部屋は、大正12年(1923)に完成しました。すっきりと垢抜けた意匠を取り入れた近代和風住宅です。文庫蔵は、大正6年(1917)に完成した、見付地区で唯一現存する3階建ての土蔵です。

いずれの物件も、今後も所有者の方とともに地域の宝として守っていききたいものです。建物について

詳しくは右二次元コードからご覧ください。文化財だより第226号



## 遺跡の範囲内で工事をおこなう際には、届け出が必要です

磐田市には300箇所を超える埋蔵文化財（遺跡）が存在しています。しかし、埋蔵文化財は、その名が示す通り地下に埋もれているため、知らずに工事をおこなうと埋蔵文化財が破壊されたり、失われてしまう恐れがあります。遺跡の範囲内で掘削を伴う工事をおこなう場合は、その規模に関係なく、計画の段階で文化財課にご相談ください。



御殿・二之宮遺跡  
工事立会いの様子

土木工事などの目的で遺跡の範囲内で工事をおこなう場合、文化財保護法の定めにより、工事着手60日前までに届け出をすることが義務づけられています。

遺跡の範囲の確認は、文化財課窓口のほか FAX やメールでも受け付けています。市ホームページでは遺跡が発見されていない地域（大字）一覧表（※）を公開していますのでご利用ください。

また、工事中に遺跡を発見された場合は、必ず文化財課へご連絡ください。

埋蔵文化財も将来に伝えていくべき大切な文化財です。ご理解とご協力をお願いします。  
（※）令和6年4月1日現在の情報です。新たに遺跡が発見された場合、その都度一覧表を修正しますので、随時確認してください。

問合せ先 文化財課 TEL:0538-32-9699/FAX:0538-32-9764

### 職員リレー コラム

### 地球と人類・訪問歴史教室を通して

藤田 圭二

文化財課では、市内の児童・生徒の皆さんに、歴史を体感し、故郷に愛着を持っていたけるように、「訪問歴史教室」をおこなっています。私も昨年度数回小学校を訪れ、子供たちにお話をする機会がありました。

その中で、『地球の年齢：46億年』とは、どのくらいの長さなのか話しました。「1～10までを3秒で数えるペースで、46億まで唱えろと、どのくらいの時間がかかると思いますか」という質問をしてみました。「不眠不休で数えても46年かかる」という解答に、子供たちはかなり驚いていました。

地球上に、人類が誕生したのは、およそ20万年前（定義の上では諸説ある）と言われています。もし地球の46億年の歴史を1年間に置き換えて考えると、人類誕生は12月31日の午後11時37分ごろとなります。さらに、地球環境が極めて悪化したのは、産業革命後の200年と言われています。地球の46億年を1年とすると僅か1秒と考えられます。我々人類が、最後の1秒間で、地球を台無しにすることがあってはなりません。我々人類は、この掛け替えのない地球と共存しながら様々な文化を育んできました。持続可能な未来を子供たちに残すためにも、様々な文化財を通して先人たちの知恵を学ぶことが、今後の地球を考える一助になると確信しています。

コラムに登場する時間の計算は以下の通りです。  
1年=365日=8760時間=525,600分  
=31,536,000秒  
46億年：20万年=1年（525,600分）：X  
X≒23 およそ23分  
46億年：200年=1年（31,536,000秒）：X  
X≒1.3 およそ1秒

発行：磐田市教育委員会事務局教育部  
文化財課(磐田市埋蔵文化財センター)  
住所：〒438-0086 磐田市見付 3678-1  
電話：0538-32-9699

◆WEB版は市HPから閲覧できます。[磐田 文化財だより](#) [検索](#)  
◆市図書館内電子図書館では、文化財課発行のパンフレット、文化財だより合冊版をご覧いただけます。（ログイン不要）